

デジタル技術で働き方を見える化し
効果的な施策導入を支援する

デジタル技術を活用した長時間労働防止コンサルティング

労働時間の縮減にとどまらない 働き方や業務の見直し、環境整備をサポート

今、過重労働防止に社会の強い関心が集まっています。労働時間の縮減が喫緊の課題となっていますが、その一方で、業務レベルの維持・向上が継続して求められているため、生産性や組織に対する結び付き（エンゲージメント）を高める取り組みも必要であると考えられています。

日立コンサルティングは、日立グループのデジタル技術を活用し、労働時間の縮減と生産性向上を両立するための施策立案、実行、定着化までをご支援します。

お客様の課題

次のようなお悩みを持つお客様にお勧めします。

- 健康経営推進の一環として労働時間の縮減に取り組み、従業員満足度を高めたい
- 従業員の働き方を見える化し、付加価値の高い非定型業務へと働き方をシフトしたい
- 過重労働を防止してコンプライアンス遵守に努め、会社のブランド力を強化したい

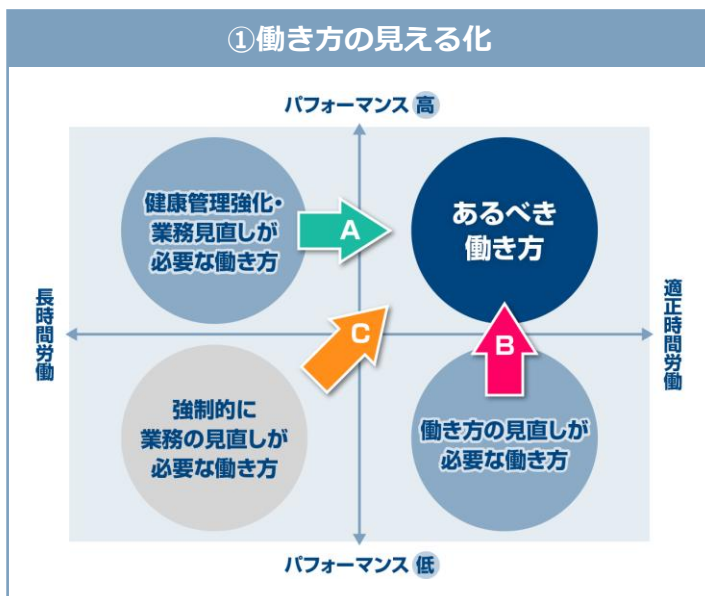
サービスの特長

1 労働時間と組織活性度などにより従業員の働き方を見える化

労働時間のほか、光トポグラフィ技術による脳活動計測データやウェアラブルセンサで得た行動情報から算出した組織活性度などを基に、貴社の従業員の働き方を見える化します。

2 働き方に応じたデジタル技術を活用した施策を立案

働き方の分類に応じて、日立グループのデジタル技術を活用した施策の導入を支援します。



②働き方に応じた施策の立案

アプローチ	施策の方向性(例)
A	<ul style="list-style-type: none">● 労働時間管理の高度化● 定型業務の見直し・自動化
B	<ul style="list-style-type: none">● 従業員のパフォーマンス管理・働き方見える化● 高付加価値業務へのシフト● 人員配置の最適化● 職場環境の改善
C	<ul style="list-style-type: none">● (上記 A と B の統合施策)● 長時間労働の強制中断● 専門家との面談

サービス概要

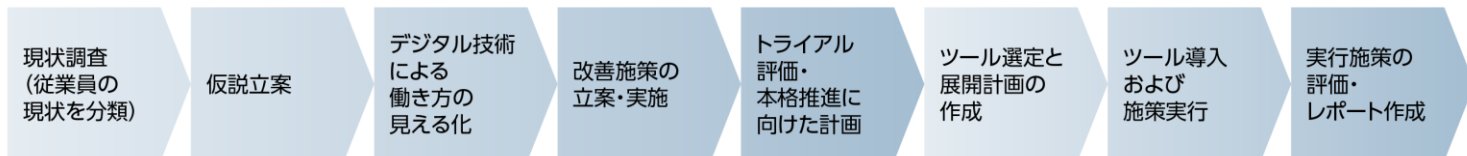
お客さまの課題の状況に応じたサービスを、日立グループと連携して提供します。

試行フェーズ 3~4か月^{※1}

本格推進フェーズ 試行フェーズ後に別途ご相談^{※2}

貴社の一部の部署 / チームに対して働き方の見える化を行い、改善施策を試験的に適用します。

試行フェーズの結果を基に、組織全体に横展開します。

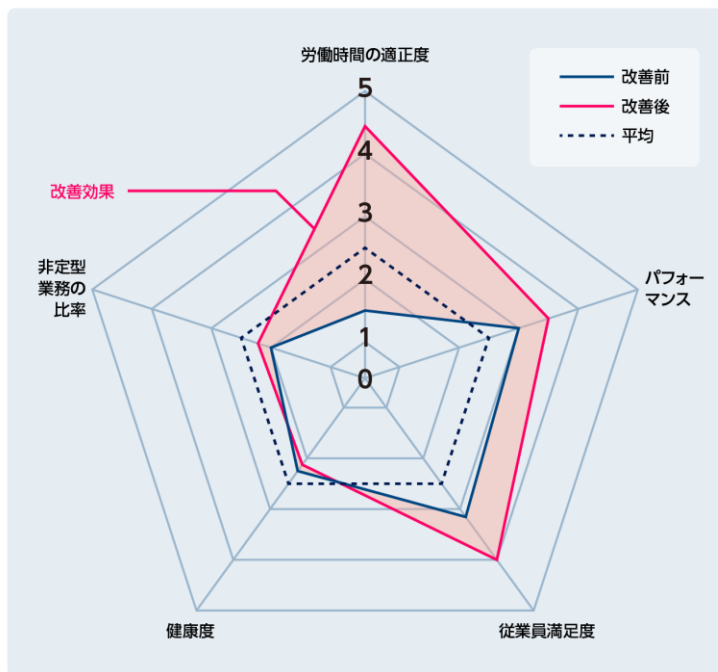


※1 人数に応じて試行期間が異なる場合があります。 ※2 試行フェーズの結果や導入ソリューションの数に応じて変動する場合があります。

成果物イメージ

日立グループのデジタル技術を活用し、部門ごと、個人ごとに働き方を定量的に分析。改善施策導入前後の働き方を比較することで、施策効果を検証・評価します。

改善施策の検証結果 (例)



施策評価 (例)

労働時間の 適正度	勤怠データから大幅な改善効果を確認。 他部門への展開を実施予定。
パフォーマンス	バイタルデータ、 組織活性度から改善効果を確認。 他部門への展開を検討。
従業員満足度	従業員アンケートで改善効果 (平均点がX点上昇)を確認。 他部門への展開を検討。
健康度	改善効果は確認できたが、 本格推進フェーズでは 運用課題を踏まえた展開が必要。
非定型業務の 比率	改善効果は確認できたが、 平均値より下回っている。 追加施策の検討が必要。

今後のアクション (例)

関連ソリューション

- ヒューマンセンシング活用コンサルティング

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表) : 03-6779-5500

<http://www.hitachiconsulting.co.jp/>